

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.54

飯田研修を通じて

高崎経済大学地域政策学部3年

和久田^{わくだ} 尚世^{なおよ} (静岡県浜松市出身)

私たち、高崎経済大学地域政策学部河藤ゼミナールと片岡ゼミナール24人は、2017年8月23日から25日の3日間、飯田市を訪れました。この3日間の研修では、飯田の先端技術産業や食品加工業、まちなかの取り組み、農業など、多彩な実践を見学させていただきました。

特に、私は地域ブランド化についての研究を行っていたため、市田柿について関心を持ちました。市田柿ブランド推進協議会の方から、ブランド力を維持するために基準を設けたり、新商品を開発したりしているというお話をお聞きしました。

また、ごんべえ^{むら}邑にて農家民泊をしました。箱膳でごんべえ邑の方の手料理をいただきました。食事後は、いろりを囲んで宿泊先の方に飯田についてお話を伺いました。楽しそうにお話をしてくれる笑顔が印象的でした。朝は朝食を一緒に準備しました。とても心温まる体験になりました。

飯田研修を通じ、飯田の産業、温かい人々にふれ、とても魅力的な市であると感じました。



ごんべえ邑の方と片岡ゼミ生